

モンゴル

モンゴル経済は2016年第1四半期において回復の兆しを見せている。鉱工業生産額と鉄道貨物輸送量は低下から回復した。貿易収支は黒字を維持している。一方、政府財政収支の赤字は拡大しており、登録失業者数は増加し、通貨トゥグリグの減価は続いている。融資残高は縮小し、不良債権比率は高まっている。消費者物価上昇率は一桁に維持されたが、通貨の減価は、輸入消費財と産業への中間投入への価格上昇圧力となっている。

マクロ経済指標

2016年第1四半期の鉱工業生産額は、鉱業部門の伸びに支えられて前年同期比14.1%増であった。このうち、銅精鉱は前年度期比48.2%、原油は同19.3%、金は同92.7%のそれぞれ生産増加であった。しかし、製造業の生産額は低迷を続け、前年同期比9.3%減であった。このため労働市場への好影響は限られたものとなった。

2016年第1四半期末の登録失業者数は3万5400人で、前年同期比で6.3%増加した。労働省によれば、第1四半期において新規の登録失業者数は前年同期を15.7%上回っており、失業手当の給付額は前年同期を40%上回った。

2016年第1四半期の消費者物価上昇率は、前年同期比で1.8%となり一桁台となった。2016年3月にはさらに低下し前年同月比1.7%であった。消費者物価指数のウェイトで最大の29.3%を占める非アルコール飲料及び食品は、前年同月比2.7%低下している。交通、住宅、水道、電気、燃料、通信は、それぞれ前年同月比で0.1~0.2%低下している。その中で食肉は同20%、乳製品は同7.7%、それぞれ低下している。その他の費目はいずれも上昇しており、最大の上昇幅は教育で前年同月比23.1%の上昇となっている。

通貨トゥグリグの減価は続いており、2016年3月の対米国ドル平均為替レートは1ドル=2046トゥグリグで、前年同期比3%の減価となっている。外貨準備は2015年12月から4カ月連続で減少しており、3月には前年同期比4.43%減となっている。

2016年第1四半期の国家財政収支は6160億トゥグリグの赤字で、5四半期連続の赤字となった。財政収入が前年同期を10.8%下回った一方、財政支出は前年同期を24.6%上回った。財政収入の低下は主に法人及び個人所得税とその他の税(付加価値税、支出及び資産税を除く)の減収によるものである。同時期に補助金を除く全ての項目で、支出は増加している。

2016年3月末の貨幣供給量(M2)は10兆1000億トゥグリグで前年同期比2.1%増となり、13カ月ぶりに増加した。一方、3月末の融資残高は11兆8000億トゥグリグで前年同期比3.6%減であった。他方、3月末の不良債権比率は8.2%に上昇し、不良債権残高は9650億トゥグリグ(4億7200万ドル)となった。

外国貿易

2016年第1四半期において、モンゴルの貿易相手国は115カ国であった。貿易総額は16億ドルで、前年同期を12.4%下回った。輸出は10億ドル、輸入は6億ドルであった。輸出は前年同期比10%減、輸入は同14.6%減であった。貿易収支は3億6000万ドルの黒字となり、前年同期を4.2%下回った。

輸出の減少は、主に輸出の76.5%を占め、主要輸出品目である鉱産物の輸出減少に伴うものであった。銅精鉱、モリブデン精鉱、原油、金などの鉱産物の輸出数量は拡大しているが、金を除いて国際市場における価格は低迷している。

最近の輸入関税改革

モンゴル政府は国内産業の保護を目的として、いくつかの国内生産が行われている財の関税率を、現行の5~10%から10~20%に引き上げた。モンゴルはWTOで認められている譲許税率よりも低い関税率を維持してきており、今回の関税率の引き上げは1997年のWTO加盟以来、初めてのこととなる。しかし、今回導入された関税率も、大部分の品目において引き続き譲許税率を下回っている。新関税率は2016年5月1日より適用された。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2015年 1Q	2015年 2Q	2015年 3Q	2015年 4Q	2016年 1Q	2016年 2月	2016年 3月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.6	11.7	7.8	2.3	4.1	2.3	0.8	2.7	—	—	—
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	8.8	7.2	9.0	22.0	-2.9	14.1	19.0	8.3
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	1.9	9.5	8.4	6.1	2.7	1.8	2.0	1.7
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	32.8	33.3	32.7	31.1	32.8	35.4	35.1	35.4
対ドル為替レート(トゥグリグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,970	1,960	1,939	1,988	1,994	2,025	2,024	2,046
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	▲5.6	▲0.5	▲0.7	▲1.4	▲5.6	2.1	▲2.1	2.1
融資残高の変化(対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	▲6.5	7.8	▲2.9	▲5.3	▲6.5	▲3.6	▲4.5	▲3.6
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	7.1	5.7	6.5	7.0	7.1	8.2	7.8	8.2
貿易収支(百万USドル)	▲292	▲1,781	▲2,354	▲2,089	538	872	376	156	153	188	360	131	99
輸出(百万USドル)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	4,670	1,078	1,293	1,171	1,129	959	284	346
輸入(百万USドル)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	3,797	702	1,137	1,018	940	599	153	247
国家財政収支(十億トゥグリグ)	42	▲770	▲1,131	▲297	▲868	▲1,163	▲145	▲390	▲332	▲296	▲616	▲179	▲357
国内貨物輸送(%)	34.5	34.7	1.7	▲1.3	20.1	▲16.0	▲15	▲32	10	▲17	6.4	—	—
国内鉄道貨物輸送(%)	31	11	6.3	▲0.5	2.8	▲8.0	▲5.9	▲5.0	▲5.4	▲14	13	7.8	23
成畜死亡数(%)	495.5	▲93.7	▲34.1	84.8	▲63	56	▲36	76	112	—	14.7	20.1	12.9

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号ほか